

オーファンアリエ2023

〔日程〕

<前期>

2023年1月7日(土)／15日(日)
13:30-16:15 [受付13:00~]

<後期>

2023年2月26日(日)
3月21日(火・祝)
13:30-16:15 [受付13:00~]

〔会場〕

平城宮跡歴史公園
平城宮いざない館・多目的室

〔参加費〕

500円

1回参加につき
(材料費含む)

〔対象〕

小学生以上。障害のある人・
ない人、どなたでもご参加い
ただけます。

※前期・後期それぞれ2回セットで参加で
きる方優先。定員に空きがある場合のみ、
単回参加も可。

※付添の方も一緒に参加いただけます
ので、申込み時にその旨お伝えください。

※プログラム内でのサポートは事務局がお
こないます。プログラム外でのサポートが
必要な場合は、介助者と一緒に参加く
ださい。

〔申込み先〕

1. たんぼぼの家 / 担当: 岡部・大井・堀川
メール: artsoudan@popo.or.jp
TEL: 0742-43-7055
FAX: 0742-49-5501

2. 専用フォーム
<https://forms.gle/fVT6QBcm3zgUQsdE8>



みん な で つ く る ネ オ ・ 平 城 京

〔定員〕

前期・後期それぞれ10名程度、
サポーター10名程度

サポーター(ボランティア)も同時募集!!
福祉施設などでアート活動を取り入れて
みたい方、興味のある方、ぜひご参加く
ださい。

〔募集期間〕

<前期>

2023年1月4日(水)まで

<後期>

2023年2月20日(月)まで

障害のある人もない人も、どなたでもアートを体験できる
ワークショップ。いろんな素材や方法で、いっしょに表現を楽しみましょう!



は

じめに手渡されるのは、何の変哲もない1枚の板です。これは、あなたが建築家となってマチをつかっていく、まさらかな「土地」です。住宅を作ってもよし、遊園地を作ってもよし、城や要塞を築いてもよし、採掘場でも山でも。さまざまな素材をもちいて理想のマチを形づくりします。最後には、みんなのマチが組み合わされ、巨大なミヤコが出現。後期には、そこにイキモノが加わります。平和に暮らす住人もいれば、巨大生物が襲来したり、お面を作って自分自身がマチのキャラクターになっても構いません。みんなの理想と空想が詰まったミヤコ「ネオ・平城京」は、果たしてどのような姿になるのでしょうか!?



[講師:安東睦郎氏]

2014年 京都市立芸術大学工芸科卒業。2016年より、さまざまな素材に触れる子供造形教室「アトリエ三角座り」を主宰。イラスト作家「むむむ」としても活動する。2018年 The GIFs 2018 審査員賞受賞。また、狂言一座「古語美」に所属し、狂言役者として大阪を中心に公演活動を行っている。

毎回、講師から素材の使い方やいくつかの作り方を紹介しますが、それはあくまで「提案」です。講師や参加者同士がコミュニケーションをとりながら、自由度をもって作品を作り上げていきます。

*プログラム当日は作品を持ち帰ることができません。最終形の展示終了後に返却します。



前期プログラム
マチをつくらう

1月7日(土) 13:30-16:15 [受付13:00~]

紙や釘・輪ゴムなど身近な素材で立体的な形をつくってみる

1月15日(日) 13:30-16:15 [受付13:00~]

石膏をもちいたオリジナル化石づくり

後期プログラム
イキモノをつくらう

2月26日(日) 13:30-16:15 [受付13:00~]

張り・粘土・針金を使ったイキモノの原型づくり

3月21日(日) 13:30-16:15 [受付13:00~]

原型の加工、デコレーションに挑戦してみよう

平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館
〒630-8012 奈良市二条大路南三丁目5番1号
tel 0742-36-8780 <https://www.heijo-park.jp/>

●大和西大寺駅から徒歩20分 ●新大宮駅から徒歩20分 ●ぐるっとバスにて(土日祝ダイヤ)15分間隔、平日ダイヤ30分間隔で運行(運賃100円)近鉄大和西大寺駅南口から[朱雀門ひろば]停留所まで約10分
近鉄奈良駅から[朱雀門ひろば前]停留所まで約13分 ●JR奈良駅西口から路線バス学園前駅行きにて「朱雀門ひろば前」停留所まで約11分 ●公共交通機関のご来園にご協力ください。



主催: 障害とアートの相談室(一般財団法人たんぽぽの家 内)

たんぽぽの家では、障害のある人の芸術活動について、全国の福祉やアート分野の人たちとともに課題を共有し学び合う機会をつくってきました。2014年からは、障害のある人、その支援者の課題解決、また情報交換やネットワークづくりの場として「障害とアートの相談室」をオープン。障害のある人の表現を通して、誰もが自由に表現できる社会、いきいきと生活できる社会を目指します。 <https://artsoudan.tanpoponoye.org/>

共催: 平城宮跡管理センター

令和4年度 厚労省 障害者芸術文化活動普及支援事業

